

資料

平成 28 年度長野県下の高校生う歯保有率について

近藤 武

概要：長野県では学校保健統計調査について、文部科学省の標本調査のほか、県独自の全数調査が行われている。この調査の概要、統計値は各年度の「長野県学校保健統計調査報告」として公表されている。今回、平成 27 年度と 28 年度の同上報告から高等学校「歯・口腔」の項目を抽出し、う歯（むし歯）保有者についてまとめたので報告する。

対象者は平成 28 年度に長野県下に在籍する高校生（15～17 歳）で、総数は約 57,000 人である。当年永久歯う歯保有率は 17 歳男子 45.8%、女子 51.0%であった。対前年度比では男子 7.5%、女子 6.3%の減少がみられた。

索引用語：高校生う歯保有率、学校保健統計調査、長野県

口腔衛生会誌 68：159-162, 2018

(受付：平成 29 年 12 月 14 日／受理：平成 30 年 3 月 13 日)

はじめに

毎年 4～6 月、長野県下の幼稚園、小学校、中学校および高等学校に在籍している児童・生徒に対し、学校保健安全法に基づく定期健康診断を実施している。長野県教育委員会はその結果を (1) 発育状態 (2) 健康状態に分け、その概要と統計値を、文部科学省の標本調査とは別に、県独自全数調査として「長野県学校保健統計調査報告書」を公表している。

上記の報告書を用いて過去に平成 18 年度と 23 年度の高校生のう歯保有率を報告しており^{1,2)}、さらに 28 年度の高校生のう歯保有率の調査結果を報告する。長野県においては、この 10 年間（平成 18～28 年）に、県議会における「集団フッ化物洗口の推進」の決議、「県歯科保健推進条例」の制定、「県歯科保健推進計画」がまとめられた³⁻⁵⁾。したがって、制度的には歯科保健対策がほぼ完成した 10 年であった。

対象および方法

1. 対象者

平成 28 年度の県教育統計によると、平成 28 年 5 月 1

日現在の県下の高等学校数は、公立 81 校、私立 16 校、総生徒数は 56,643 名である。県教育統計では学年別の生徒数になっているが、学校保健統計調査では年齢別になっている。そのため 1 学年は 15 歳、2 学年は 16 歳、3 学年は 17 歳とした。定時制の 4 学年は 18 歳とみなして対象から除外した⁴⁾。

2. 資料および方法

本分析には長野県教育委員会がまとめた平成 27、28 年度「長野県学校保健統計調査報告」⁵⁾（全数調査）と比較のために文部科学省がまとめた平成 28 年度「学校保健統計調査報告」⁶⁾（標本調査）を用いた。受診率、う歯保有率の対前年度比の増減率、う歯保有率の年齢別年間増減率は既報^{1,2)}と同様に以下のように算出した。

受診率 (%) = 学年に該当する年齢の受診者数 / 各学年の生徒数 × 100

対前年度比増減率 (%) = (平成 28 年度 - 平成 27 年度) 保有率 / 平成 27 年度保有率 × 100

年齢別年間増減率 (例、14 歳 ; %) = (平成 28 年度の 15 歳 - 平成 27 年度の 14 歳) 保有率 / 平成 27 年度の 14 歳児の保有率 × 100

近藤 歯科

*1 長野県：長野県議会における集団フッ化物洗口推進決議、<http://www.pref.nagano.lg.jp/gikai/chosa/teileikai/houk> (2016 年 11 月 24 日アクセス)。

*2 長野県議会：長野県歯科保健推進条例、<http://www.pref.nagano.lg.jp/gikai/chosa/katsudo/teian> (2016 年 11 月 24 日アクセス)。

*3 長野県：長野県歯科保健推進計画、http://www.pref.nagano.lg.jp/eisei/hokenyob/kenzo/sika_plan_nagano.pdf (2016 年 11 月 24 日アクセス)。

*4 長野県：長野県教育要覧、<https://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku02/> (2017 年 5 月 15 日アクセス)。

*5 長野県：平成 27、28 年度長野県学校保健統計調査結果、<http://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/hokenko/gyose/ze> (2017 年 4 月 15 日アクセス)。

*6 文部科学省：文科省平成 28 年度学校保健統計調査、http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa05/hoker (2017 年 4 月 15 日アクセス)。